

金浦口蹄疫残存ウイルス除去に総力

- 3月31日（土）金浦市全戸（293戸）一斉消毒実施 -

出典URL:

<http://www.mafra.go.kr/mafra/293/subview.do?enc=Zm5jdDF8QE88JTJGYmJzJTJGbWFmcmEIMkY2OCUyRjMxNzIwNCUyRmFydGNsVmIldy5kbyUzRmJic0NsU2VxJTNEJT12aXNWaWV3TWluZSUzRGZhbHNIJT12cmdzRW5kZGVtdHI1MOQIMjZwYWdlJTNEMSUyNmJic09wZW5XcmRTZXE1MOQIMjZyZ3NCZ25kZVN0ciUzRCUyNnNyY2hXcmQ1MOQIMjZwYXNzd29yZCUzRCUyNnNyY2hDb2x1bW41MOQIMjZyb3c1MOQxMCUyNg%3D%3D>

（仮訳）

- 農林畜産食品部（以下「農食品部」）は、京畿道金浦市の口蹄疫発生農場の廃棄物処理と追加のリスク農場（動衛課注：発生農場周辺3km以内の豚農場）（7カ所）の予防的殺処分を3月30日（金）にすべて完了した。
  - これに続いて、農場の周辺などに残存する可能性のある口蹄疫ウイルスを除去するために、3月31日、民・官・軍合同で構成された「特別防疫チーム」を構成して、金浦市の偶蹄類の農場（293戸）とその周辺地域の消毒に総力をあげると明らかにした。
- 特別防疫チーム（☆）（チーム長：オ・スンミン農食品部防疫政策局長）は、週末の間に、金浦地域農食品部・京畿道・農林畜産検疫本部・金浦・農協・防疫本部など防疫関連機関所属職員（約100人）と機器（防除車両19台）を総動員して、防疫帯（500m、3km、10km）内および金浦市の全畜産農場を訪問し、一斉消毒を実施する。
  - ☆当該チームは、農場消毒班、生石灰配布班そして消毒実施確認班で構成。
  - また、海兵隊2師団所属の軍車両3台の支援を受け、防疫帯別で軍車両を投入して農場の入り口の進入路や周辺の道路等について消毒を実施する。
- 農食品部は、今回の一斉消毒効果を向上させるために、農食品部と検疫本部で構成された調査班で畜産農家の防疫指導も推進する計画だと明らかにした。

防疫帯	農場数	農場防除車両	農場や道路の防除車両
0～500m	1戸	-	広域防除車両1台
500m～3km	68戸	4台	軍車両1台（道路）
3km～10km	224戸	13台	軍車両1台（道路）
10km～			軍車両1台（道路）＋広域防除車両1台